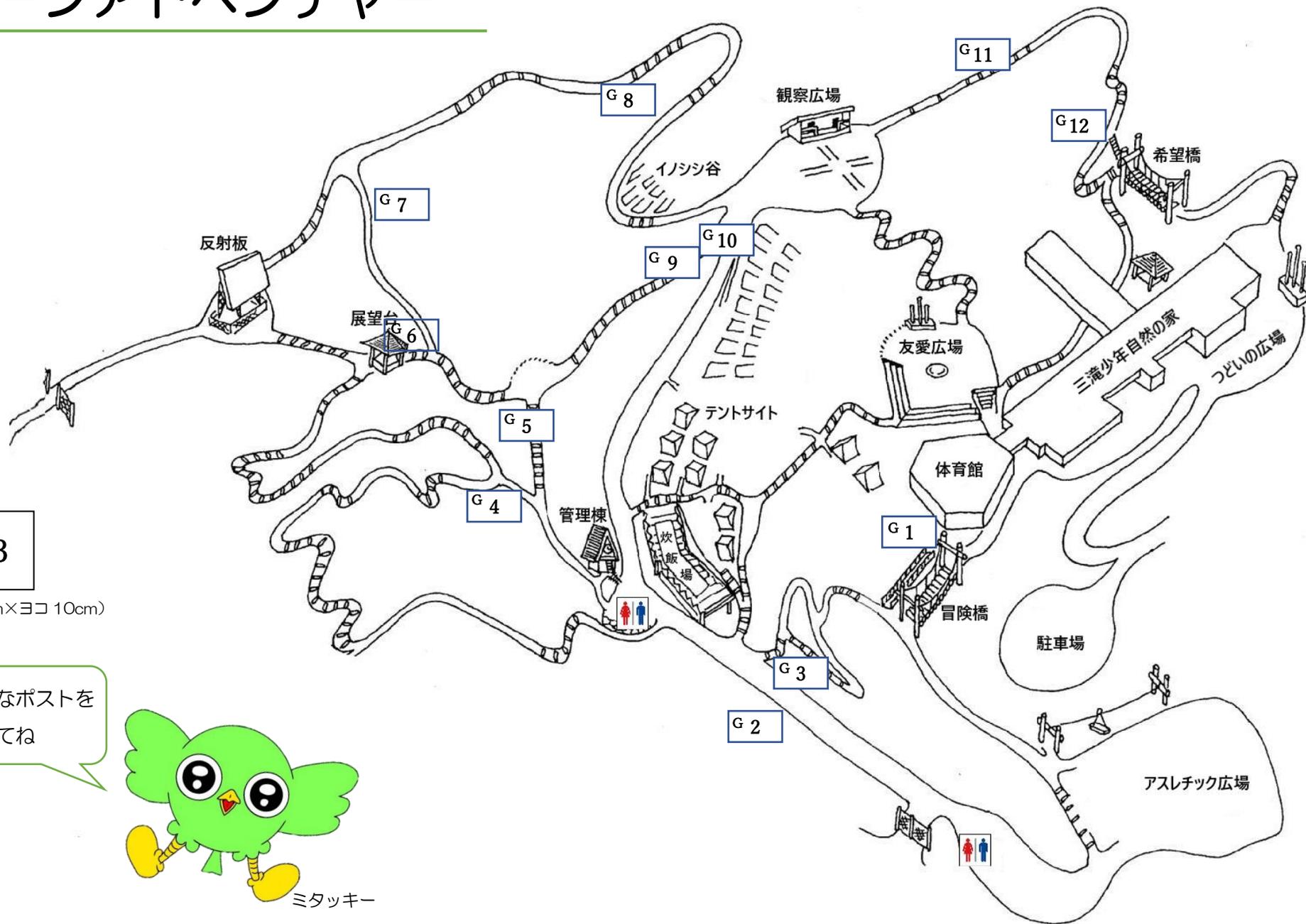


グリーンアドベンチャー



G 1 3

(約 タテ 5cm×ヨコ 10cm)

こんなポストを
さがしてね



ミタッキー

グリーンアドベンチャー 解答用紙

() 班 名前 ()

☆ポイントの樹木じゅもく とくの特ちょうを口の中に、名前を () の中に書こう

□ 観察かんさつのポイント

- 葉の形
- 葉のもよう
- 葉の手ざわり
- 葉のにおい
- 葉のつき方
- 花や実みのようす
- 幹みきのもよう

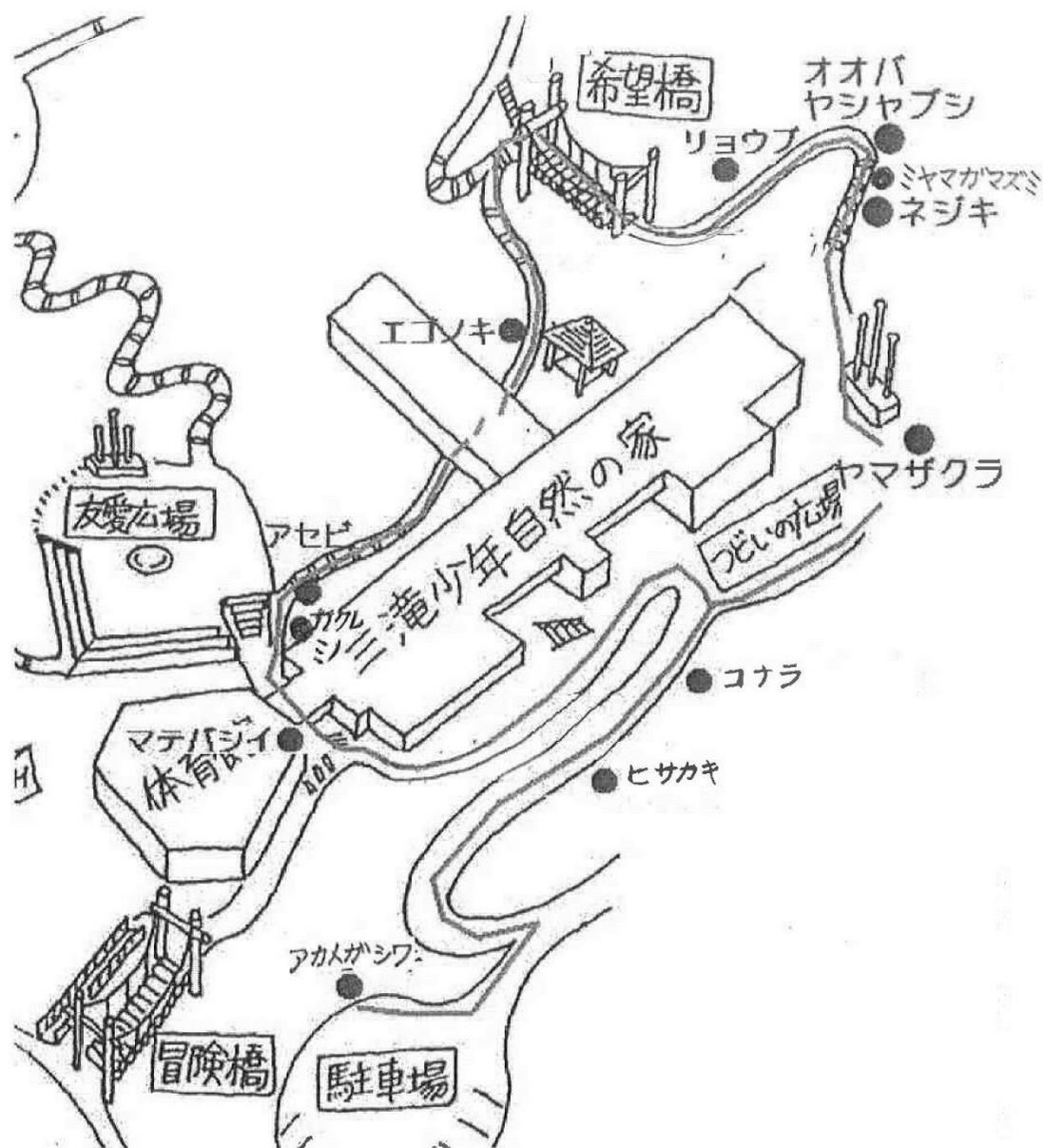
1	名前 ()	7	名前 ()
2	名前 ()	8	名前 ()
3	名前 ()	9	名前 ()
4	名前 ()	10	名前 ()
5	名前 ()	11	名前 ()
6	名前 ()	12	名前 ()

グリーンアドベンチャー 学習コース

- 1 右の地図の学習コースで、^{じゅもくめいばん}樹木名板を付けた樹木を見つけよう。
- 2 樹木の^{とくちょう}特徴をよく観察し、絵やことばで書こう。
そして樹木の名前と特徴を覚えよう。

<樹木を見分けるてがかりの例>

- ① 花や実があるか
- ② 葉のつき方
(^{たいせい}対生 or ^{ごせい}互生 or ^{りんせい}輪生)
- ③ 葉の形
葉のまわりにギザギザ(きょ歯)はあるか
- ④ 葉の模様
葉のすじはどうか
(へりまで届く or へりへいくと曲がる)



じゅもく とくちよう
【学習コースで観察した樹木の特徴を書こう！】

かんさつ
 観察のポイント

- 葉の形
- 葉のもよう
- 葉の手ざわり
- 葉のにおい
- 葉のつき方
- 花や実のようす
- 幹のもよう

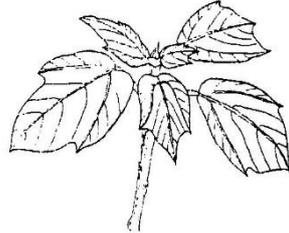
コナラ	アカメガシワ
ミヤマガマズミ	ヤマザクラ
ヒサカキ	リョウブ
マテバシイ	カクレミノ
オオバヤシャブシ	ネジキ
エゴノキ	アセビ

グリーンアドベンチャー 学習コースにある樹木



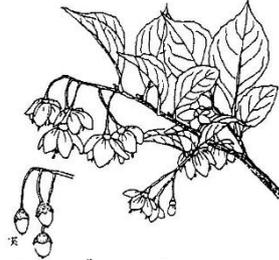
【マテバシイ】

葉がすべすべした常緑樹。長くて大きいどんぐりは食べられる。



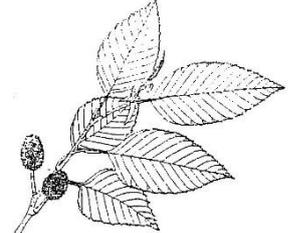
【アカメガシワ】

カシワの葉と同じように、昔は、この大きな葉に食べ物をもって食べた。新しい葉は赤色。



【エゴノキ】

白い花が下向きにたくさん咲く。実には毒があり、魚を捕るのに使われたことがある。実はおくがあるので、えぐい。



【オオバヤシャブシ】

松ぼっくりのような実ができる。実にはタンニンがあり、おはぐろにも使った。春先には花粉(かふん)が飛び散り、花粉症の原因にもなる。



【ミヤマガマズミ】

大きな葉をみると脈がはっきりわかる。真っ赤に熟した実は、鳥の大好物だ。



【リョウブ】

すべすべした幹は皮がはがれてまだらもようになる。新芽は山菜として食べられる。7～9月頃枝先に白い花をたくさんつける。



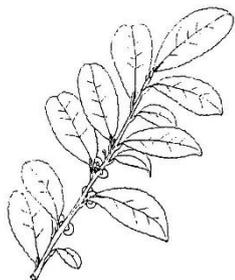
【カクレミノ】

葉の形はいろいろある。古い木の葉は丸っぽくなる。昔話の宝物で姿をかくすことのできる、かくれみのに似ているので名がついた。



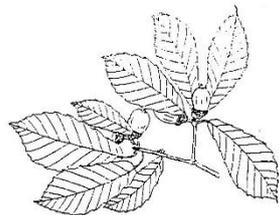
【アセビ】

アケボトキシソという毒があり、牛や馬が食べると、ふらふらとなる。そのようすをアシヒクといい、アシビ、アセビとなった。



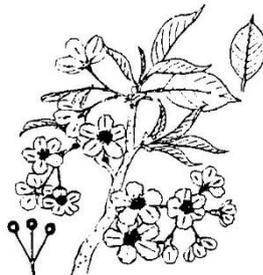
【ヒサカキ】

神社では神前に供えることがある。実のつく木とつかない木がある。実は、メジロやヒヨドリがよく食べる。2、3月に花が咲く。



【コナラ】

小粒のほっそりしたどんぐりがつく。葉のふちはギザギザで、皮はたてに裂け目がある。



【ヤマザクラ】

春、赤味がかかった葉が開くと同時に開花するので、ソメイヨシノと区別できる。葉の柄やがくに、毛がない。



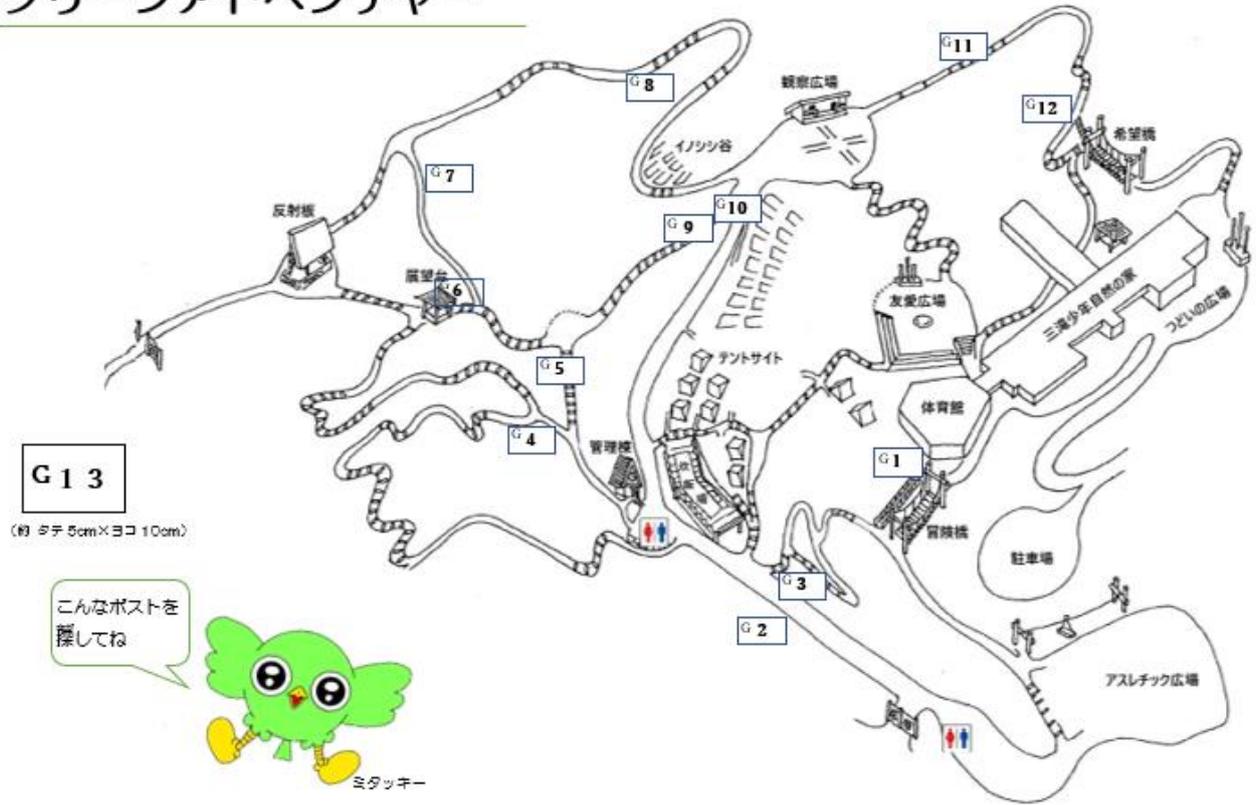
【ネズキ】

6月頃つりがねのような白い花が咲く。幹がねじれたようになっている。枝は赤くなるので、ままごと遊びのぬりばしに使う。

グリーンアドベンチャー 解答

【コース図】

グリーンアドベンチャー



【木の名前をあてよう】

かいとうひょう
(解答表)

1	アカメガシワ	7	ヤマザクラ
2	マテバシイ	8	アセビ
3	カクレミノ	9	エゴノキ
4	コナラ	10	リョウブ
5	ヒサカキ	11	ミヤマガマズミ
6	オオバヤシャブシ	12	ネジキ